

特別史跡新居関跡保存活用計画（案）パブリックコメント実施結果

期間：令和6年3月1日（金）から令和6年3月18日（月）まで

意見提出者及び意見の総数：2人（7件）

意見内容については、原文のままご提出いただいた順に掲載しています。

件数	意見の対象部分（ページ）	ご意見	ご意見に対する市の考え方	該当ページ
1	78	F M放送のK-M I XとF M豊橋は、三遠南信の関係もあり、お互いに豊橋、浜松の情報コーナーがあります。紙媒体でもお互いの観光インフォメーションなどに置いてあるようです。 湖西市の情報は、浜松市と豊橋市の間に位置しながら、隣接の市内に伝わっていないと感じております。行政区の違いは理解出来ますが、SNSでも紙媒体でも提供範囲を拡大して、湖西市(新居関所周辺)への関係人口を増やす手段として考え行動すべきだと考えております。	ご意見ありがとうございます。 P111（8）広報活動に記載してありますように、静岡県外（特に豊橋）への情報発信を強化していきます。	111
2	109	VR画像の中に、キャラクターではなく、江戸時代の通行人や地元の漁師、商人、宿屋の客引き、酒屋の番頭、丁稚などを登場させるのは、いかがでしょうか。 また、敷地内、史跡内、施設内で自撮りする際には、そのような江戸時代の人々が現れて、一緒に撮影出来るようなアプリを制作されるのは、いかがでしょうか。	ご意見ありがとうございます。 VRの作成時に具体的な詳細を検討していきます。	109
3	118	関所資料館の移設が計画されているのならば、移管時には館内又は隣接施設において、来館者が求めている関所グッズやお土産を新規開発して、購入者の関係人口を増やす方策を考えてはいかがでしょうか。 観光協会の事務所を現在の海湖館内から関所周辺に開館し、資料・パンフ、関所グッズ、お土産の販売に特化させるのも一考かと思えます。 券売所を船会所側に設け、動線を変更するのであれば、関所の西側に第三駐車場が必要になると思います。 また、大御門からの動線となるのならば、南側梯形広場から大御門に向けての写真撮影、動画撮影が増えると思います。その際、西側から大御門に入って行く江戸時代の通行人の人形などを設置して、写真撮影、動画撮影の関係人口を増やす動機付けになると思います。	ご意見ありがとうございます。 P109（3）新居関所史料館での活用事業に記載してありますように、観光協会と連携し、ミュージアムグッズの開発や販売に取り組んでいきます。 またP118の表8-1-2に記載してありますように、将来的に動線について決定したのち、券売所の位置について再検討をします。	109 118
4	108 110	提言1 権より始めよ 地元外国人在住者の更なる市内紹介・案内の増加希望 外国人在住者が増加し、短期滞在者のみならず定住者も増えているが、この中のどれ位の人が関所を訪問したことがあるだろうか。子供達は学校の授業で来てても大人達は？市内外国人労働者達の納税事情は無知だが、もし可能なら彼らを11月3日文化の日の無料公開日などに、関所、佐吉記念館を、或いは三つ葉ツツジの咲く頃正太寺からの浜名湖の眺望等、湖西市内を市のバスで案内したらどうか。 関所単体のみ、或いは紀伊国屋、小松楼と寺道のセットならバスを使わず低予算で実施可能。その際市民の希望者も同時に募集すれば参加者同士が知り合う機会となり、外国人住民との交流のきっかけとなりうる。 数年前雄踏のUトックで日本語教授法の講座受講時に日系の方が長年市内在住も日本人の家庭に招待された事が無いとの話に驚いた。郷土愛は知る事から始まる。 市内在住外国人達に風光明媚な湖西の文化や歴史を知ってもらい、市民との間に顔の見える関係を築いてもらうことで次世代が住み良い環境が整うことが期待される。	ご意見ありがとうございます。 活用の基本方針に掲げたとおり、誰もが学び、享受することができる活用事業を展開し入館者の増加を図っていきます。イベント時には、見学ツアー等を行い、積極的な普及啓発を活動を行っていきます。	110
5	110-111	提言2 多言語対応の検討を ALTの先生方、市役所の通訳の方々の協力を。 関所での案内時にいつも思うのは最低限、もっと英語表記の説明が必要と。今後を思えば中国語とポルトガル語があれば尚良い。英語圏来館者の質問で多いのが展示のお人形達の頭部が割ってあり、青いのはなぜかと。我々にとって慣れすぎて当たり前の事が、質問されて初めて気づく。 ALTの方達がSNSやemailで海外に発信してくれたらと思う。2月の広報湖西でわが市にも地域おこし協力隊の方が在任と初めて知った。その方も密に連絡を取り関所来訪者増のお知恵を借りたい。	ご意見ありがとうございます。 今後新規で設置する説明板や案内板は多言語表記を進めていきます。その際の翻訳には、ALTや市役所通訳の方に既にご協力いただいています。地域おこし協力隊も観光協会の職員として、日ごろから関所のイベント情報を発信していただいています。今後も観光協会との連携を図っていきます。	117
6	122-123	提言3 多言語ガイド養成の努力を願う（外国人人材の確保・育成） 以前中国やインドネシアの方々の方々の訪問や中国の方が関所ガイドに興味を持たれて来訪されたことがあった。残念ながらその他の地域からの来訪者はないが、市内には韓国の方も多く在任。湖西市は意外と多くの海外からの在任者が存在しており、可能な時のみで良いから案内人の会に参加してくれたらと切望する。	ご意見ありがとうございます。 新居関跡の保存活用を実施するうえで、新居宿史跡案内人の会のご協力は不可欠ですが、会の高齢化や後継者不足が課題となっています。今後も新規会員募集や人材育成に関する補助金を継続するとともに、広報活動や研修の開催等、組織運営や後継者育成の面で積極的に協力していきます。	88 124
7	122-123	提言4 歴史講演会を関所担当課主催或いは史跡案内人の会共催で（日本人材の確保・育成） どこのボランティアグループも会員の高齢化と活動する人の固定化が問題。 年1回でも良いから専門家の講師を呼び歴史講座を市内で開催し、歴史好きな人材の発掘を希望。それらの中から案内人の会の会員になってくれたら幸甚。どんな組織も後継者の育成は大切。人材の減少は衰退に繋がる。 提言3とも似た内容だが特記したい。 会の月例会でいつも講座開催を提案するがなかなか実現しない。 p.122に記載の「学芸業務を専門的に行う新居関所史料館の常駐職員や、文化財の専門的知識を有する人材の確保・育成」が実現すれば、その方を講師として歴史講座を開催することが可能となるので大いに期待している。	ご意見ありがとうございます。 新居関跡の保存活用を実施するうえで、新居宿史跡案内人の会のご協力は不可欠ですが、会の高齢化や後継者不足が課題となっています。今後も新規会員募集や人材育成に関する補助金を継続するとともに、広報活動や研修の開催等、組織運営や後継者育成の面で積極的に協力していきます。	88 124